

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。



第三期營業報告

東京市麴町區九ノ内貳丁目貳拾番地壹

日本製鐵株式會社

營業報告書

本營業期(自昭和九年十月三十一日)ニ於ケル業務概況左ノ如シ

一 庶務事項

(一) 株主總會

一、昭和九年十二月二十日午後二時東京市麴町區丸ノ内貳丁目貳拾番地壹郵船ビルディング七階集會室ニ於テ第二回定時株主總會ヲ開キ第二期ノ財産目錄貸借對照表、營業報告書及損益計算書ヲ承認シ利益金處分案ヲ議決セリ

(二) 登記

一、昭和十年一月八日本會社本店所轄東京區裁判所ニ於テ監查役西村小次郎ノ住所變更ノ登記ヲ了セリ

(三) 官廳事項

一、昭和九年十二月二十日附商工省指令九礦第一八〇五號ヲ以テ商工大臣ヨリ第二期決算及利益金處分ノ件認可アリタリ

(四) 監理官異動

一、昭和十年一月十九日本會社監理官福田庸雄氏ハ退官セラレ同月二十一日商工省鑛山局長小島新一氏ハ本會社監理官ヲ命ゼラレタリ

(五) 株式事項

一、本期間ニ於ケル異動數ハ八九〇口三七五、〇六九株期末現在株主六、三〇三名ニシテ前期末ニ比シ一一八名ヲ減少セリ

二 事業概況

(一) 自昭和九年十月至昭和十年三月鐵鋼製產高及出炭量左ノ如シ

銑	鐵	九八六、〇〇〇 施
鋼	塊	一、二二四、二〇〇 施
鋼	材	八八四、四〇〇 施
出	炭	六六三、三〇〇 施

(二) 工場ノ擴張改良及補修工事中主ナルモノ左ノ如シ

一、八幡製鐵所

官營當時ヨリ繼續シテ施行シタル第一製鋼工場及第一分塊軌條ノ各工場改造並洞岡セメン
ト工場ノ新設、遠賀川水道鐵管取換工事等ハ着々進捗シ近ク其ノ完成ノ部分ヨリ順次作業開
始ノ豫定ナリ其ノ他前期ヨリ繼續ノ各種改良工事ハ大部分竣成シ既ニ作業開始ノモノアリ

又其ノ然ラザルモノニアリテモ近ク夫々完成スル豫定ナリ第七骸炭爐改造及第四硫酸工場、
第四輕油工場、第二硫酸工場ノ各建設工事ハ何レモ豫定ノ如ク進行中ニシテ戸畑第二鋸鑛爐
ノ大修繕ハ曩ニ完了シ昭和九年十月三日火入レヲ爲シタリ

本期以降繼續工事トシテ工場ノ擴張ニ着手シタル一、〇〇〇施鑛鑛爐骸炭爐、副產物工場及西
八幡工場高級鋼板工場、電氣爐工場、第四發電所並戸畑燒結工場ノ各新設又ハ増設工事ハ何レ
モ夫々基礎工事施行中ナリ

二、輪西製鐵所

會社設立前ヨリ施行シタル工場地先海面埋立計畫ニ關シテハ之ヲ繼續シ鑛滓投棄ニヨリ埋
立テ豫定區域ニ護岸假枠ヲ設置シ既ニ五千餘坪ノ成地ヲ得尙引續キ施行中ナリ

座別水道鐵管一部取換工事其ノ他各種改良補設工事ハ夫々完成セリ
本期以降繼續工事トシテ工場ノ擴張ニ着手シタル半骸炭製造設備新設燒結工場増設、發電所
増設工事ハ何レモ基礎工事ヲ終リ建物等ノ建築材料加工中ナリ

三、釜石製鐵所

前期ヨリ着手シタル新山鑛焙燒爐増設及鑛滓投棄設備貯炭場棧橋擴張工事ハ何レモ完成セ
リ本期ニ着手セル第四號平爐改造ハ豫定ノ如ク竣成ヲ見タリ其ノ他各種ノ改良補設工事ヲ
行ヒ其ノ完成ノモノハ夫々作業ヲ開始シ又一部未了ノモノモ近ク完成ノ豫定ナリ
本期以降繼續工事トシテ工場ノ擴張ニ着手シタル製鋼設備及燒結工場骸炭爐ノ各増設工事

ハ敷地地均シ又ハ基礎工事等施行中ナリ

四、富士製鋼所

本期以降繼續工事トシテ工場ノ擴張ニ着手セル帶鋼壓延設備新設工事ハ機械類ノ購入契約ヲ了シ又工場敷地地拵ヘテ遂ゲ目下基礎工事中ナリ

五、兼二浦製鐵所

新設中ノ特殊銑爐ハ一部附屬設備ヲ殘シ殆ンド完成セリ其ノ他各種ノ改良補設工事モ大部分竣成シ殘部ハ近ク完成スル豫定ナリ

本期以降繼續工事トシテ設備擴張中ノ大同江沿岸埋立及荷揚設備新設工事ハ連絡鐵道線路用地岩石切取リヲ終リ護岸壁工事中ナリ

六、二瀬鑛業所

中央礦坪下豎入坑道一〇七米ヲ掘鑿シ潤野礦ニ倉庫及原炭貯炭裝置ヲ新設シ高雄礦ニ軌條一〇七三米ヲ布設シ選炭場ノ新設及第一、第二坑間隧道殘部一六〇米ノ開鑿完成ス鹿町礦ニ本船積込設備及海面埋立護岸壁竝本坑加勢坑間連絡坑道軌條一〇〇〇米ヲ布設シ其ノ他各礦ノ捲揚機ノ増設等各種ノ改良補設ヲ爲セリ

三 營業概況

本期ハ前期好況ノ後ヲ享ケ各種鋼材騰貴ノ趨勢ヲ續ケ需要甚ダ旺盛ナリシヲ以テ當社ハ極力増

産ニ努メ市場ノ安定ヲ圖リタリ然ルニ期末ニ及ビ内外諸情勢ノ影響ヲ受ケ幾分不振ヲ呈シタルモ全期ヲ通ジテ之ヲ見ルトキハ極メテ良好ナル成績ヲ舉ゲタリ

財產目錄

(昭和十年三月三十一日現在)

資產		負債	
摘要	金額	摘要	金額
固定資產	三一四、五五二、二八八、七二二	短期負債	三九、〇二七、九〇三、二七
土地	六〇、六八六、四八二、二九	借入金	二〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
製鉄設備	三一、八〇七、九一六、四一	買掛金	一一、三九六、七二九、八〇
製鋼設備	二七、〇五四、七七六、七五	未拂掛金	五、九七九、一六四、二
鋼材製造設備	四三、五二七、六八六、四八	從業者預リ金	一、六四二、九七〇、〇五
骸炭製造設備	一七、七三三、三三一、四七	未拂配當金	九、〇八七、〇〇
副產物製造設備	一〇、〇七〇、七四三、四九	引當金	四、二五三、三三九、七八
耐火煉瓦製造設備	二、六五四、五五七、九七	納税引當金	四、二五三、三三九、七八
選鑛及鑛物處理設備	七二一、六三一、三七	雜勘定	八、二四四、四六〇、八一
動力設備	二一、一六一、九八三、三九	前受金	八二、三五〇、九二
給排水設備	一五、二五四、二一一、五八	假受金	四七、〇六七、七六
工作設備	一三、一〇七、九一八、三二	預リ保證金	八、一一五、〇四二、一三
輸送設備	二七、〇五四、六五二、二九	負債合計	五一、五二五、七〇三、八六

六

資產		負債	
摘要	金額	摘要	金額
固定資產	三一四、五五二、二八八、七二二	短期負債	三九、〇二七、九〇三、二七
土地	六〇、六八六、四八二、二九	借入金	二〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
製鉄設備	三一、八〇七、九一六、四一	買掛金	一一、三九六、七二九、八〇
製鋼設備	二七、〇五四、七七六、七五	未拂掛金	五、九七九、一六四、二
鋼材製造設備	四三、五二七、六八六、四八	從業者預リ金	一、六四二、九七〇、〇五
骸炭製造設備	一七、七三三、三三一、四七	未拂配當金	九、〇八七、〇〇
副產物製造設備	一〇、〇七〇、七四三、四九	引當金	四、二五三、三三九、七八
耐火煉瓦製造設備	二、六五四、五五七、九七	納税引當金	四、二五三、三三九、七八
選鑛及鑛物處理設備	七二一、六三一、三七	雜勘定	八、二四四、四六〇、八一
動力設備	二一、一六一、九八三、三九	前受金	八二、三五〇、九二
給排水設備	一五、二五四、二一一、五八	假受金	四七、〇六七、七六
工作設備	一三、一〇七、九一八、三二	預リ保證金	八、一一五、〇四二、一三
輸送設備	二七、〇五四、六五二、二九	負債合計	五一、五二五、七〇三、八六

差引純財產

四一、四四五、八五〇、五三

七

貸借對照表

(昭和十年三月三十一日現在)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産		短期負債	
八幡製鐵所設備	三、一四、五五三、二八八、七二	借入金	三、九〇、二七九、〇三三
釜石製鐵所設備	二、三、四、一七六、二九〇、〇〇	買掛金	二、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
輪西製鐵所設備	二、一、九〇、二九七、〇二二	未拂掛金	一、一、三九六、七二九、八〇
兼二浦製鐵所設備	一、一、九二、九五四、六六九	從業者預リ金	五、九七九、一一六、四二
富士製鋼所設備	一、六、〇一〇、五三六、一八	未拂配當金	一、六四二、九七〇、〇五
二瀬鐵業所設備	二、六、一七、二七二、七二	引當金	九、〇八七、〇〇
本店直屬設備	一、四、七〇〇、四一六、九三	納税引當金	四、二五三、三三九、七八
未完了起業費	五、九七、一五一、六四	前受金	四、二五三、三三九、七八
作業及販賣資産	一、三、三五四、六九七、三四	前受金	八、二四四、四六〇、八一
貯藏品	六、五、九一三、八一八、〇三	假受金	八、二、三五〇、九二
仕掛品	四、一〇五、二八六、三〇	預リ保證金	四七、〇六七、七六
製品及半製品	三、八四、〇〇四、〇一	株主勘定	八、一一五、〇四二、一三
	二、四、四七八、五二七、七二		四、一一、四五五、八五〇、五三

現金	一、四、八一四、九二
現勘定金	一、七、六一七、七五、〇七
ロール鑄型類	六、三、一八、三〇八、六九
器具備品	二、八、九一、五一、三九
前拂金	一、八、四、八〇、六八、七
假拂金	三、八、四〇、七三、一
差入レ保證金	一、〇、七、九六、一八、一
保管有價證券	八、〇、七、一〇、五〇、〇〇
組合出資金	五、八、一〇〇、〇〇
資産合計	四、六、二、九八一、五五、四、三九

流動資産		資本	
賣掛金	六四、八九七、六九一・五七	法定積立金	三五九、八二一、〇〇〇・〇〇
未収入金	四〇、二二五、七五九・六二	特別積立金	一、六五〇、〇〇〇・〇〇
預金	一、八七七、三二五・一五	從業者退職手當給與基金	一四、五〇〇、〇〇〇・〇〇
現金	二二、七七九、七九一・八八	繰越金	一、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
雜勘定金	一四、八一四・九二	當期利益金	一一、四四、五八〇・三八
ロール鑄型類	一七、六一七、七五六・〇七		三三、三四〇、二七〇・一五
器具備品	六、三二八、二〇八・六九		
前拂金	二、八九一、五一・三九		
假拂金	一八四、八〇六・八七		
差入レ保證金	三八、四〇七・三一		
保管有價證券	一〇七、九六一・八一		
組合出資金	八、〇七一、〇五〇・〇〇		
合計	四六二、九八一、五五四・三九	合計	四六二、九八一、五五四・三九

損益計算書

(自昭和九年十月三十一日
至昭和十年三月三十一日)

總收入		總支出	
一金壹億五千貳百七拾萬壹千八百八拾參圓參拾七錢	總收入	一金壹億壹千九百參拾六萬九百拾參圓貳拾貳錢	總支出
內譯	事業收入	內譯	事業支出
金壹億五千貳百七拾萬壹千八百八拾參圓參拾七錢	事業收入	金壹億壹千四百拾九萬參千五百貳拾壹圓參拾六錢	事業支出
		〔金五百拾六萬七千參百九拾壹圓八拾六錢〕	固定資産減價償却
			差引純益金
			金參千參百參拾四萬貳百七拾圓拾五錢

當期純益金

前期繰越金

法定積立金

特別積立金

從業者退職手當給與基金

株主配當金
(一株ニ付金壹圓五拾錢卽年六分ノ割)

後
期
繰
越
金

以上

日本製鐵株式會社

右ノ通二候也
昭和十年六月

中井 勵作

野田 鶴雄

保倉熊三郎

井上匡四郎

磯村豊太郎

渡邊義介

景
山
齊

米
山
辰
夫

吉田豊彦

黑田泰造

松田貞治郎

右調査ヲ遂ゲ正確ナルコトヲ承認候也
昭和十年六月

取	取	取	取	取	取	常任	監	監	監	監
締	締	締	締	締	締	監	査	査	査	査
役	役	役	役	役	役	査	役	役	役	役
						役				
男爵	男爵									
郷	澁	荒	香	牧	松	太	濱	西	樺	西
	澤	城	村	田	本	田	田	村	山	野
誠	正	二	小		健	嘉		小	愛	惠
之	雄	郎	録	環	次	太		次	輔	之
助				郎		郎	彪	郎		助